



衛藤 竜哉

市民クラブ



「田舎のビールを」 大きな夢を持って竹田市との連携を図れ

「豊肥地域産品」は今後その可能性を研究し

を目指すよう連携について、市の見解は。

質

農業をもっと盛り上げるためにも竹田市との構想を持ってないか。竹田市が今年度から取り組んでいるビールホップの生産、豊後大野市産のビール麦とで「田舎のビール」（仮称）

答 農業振興課長

本市のビール麦の契約栽培は、平成29年産は前年より、質・量ともに増加しています。

自分の作った農作物が商品となって売れていくことは、農業への活力や、農業に対する意欲ひいては農業生産体制の向上につながるものと考えます。商品開発は、今後可能性を研究していきたいと考えます。

本当に大丈夫なのか、 豊後大野市の災害対応

～これまでの教訓を生かしながら防災対策の強化に努める～

不安に思う。市の取り組みとして各避難所の現状は。

答 市長

昨年4月では避難所の耐震性が課題となりました。地域コミュニケーションセンター構想に基づき、早急に整備していきます。

質

災害物品の管理は。

答 市長

自主防災組織の備えも重要で、防災資機材や備蓄品の購入及び防災訓練の実施などの経費に対し支援しています。

質

市民への告知は大丈夫か。

答 市長

防災行政無線やケーブルテレビ放送を活用しています。情報伝達手段の内容を周知して、市民の安全確保に努めます。





たしまえい いち
田嶋 栄一

創生会

リバーパーク犬飼の 管理運営について

～今後もいっそうの充実に努める～

質

新たな観光振興ビジョンの中で、リバーパーク犬飼の位置付けは、

答 市長

大分市に近接していることから、本市における交流拠点施設として、将来的にも大きな期待を寄せているため、豊後大野市観光振興ビジョンにおいても重要な位置付けになります。知事との政策協議で議題として取り上げられ、今後の活用策を検討していくことを確認しました。

質

遊具は欠かせない存在。再度設置する考えはないか。

答 商工観光課長

現在、県と利活用の向上策を協議しているため、その中で検討していきます。



リバーパーク犬飼

質

テニスコートの使用料について、体育施設と同様の金額に条例改正できないか。

答 市長

観光施設であるため、改正は厳しい。しかし、長い間の懸案事項、課題ですので、課題の解決に向けて、前向きに取り組んでいきます。

質

通信指令システムが機能不全になった場合の対策は、

答 消防長

通信指令設備には、主指令台と副指令台のほかに、非常用の設備が設置しているため、完全に機能が停止することはまず考えられません。仮に指令送信が不能になっても、職員が混乱なく対応できるものと考えています。

質

犬飼町の消火栓取水口は傾斜している。統一化はできないか。

答 消防長

通常と形状が異なり、接続金具を必要とするので手間取ることがあると考えられます。今後、協議・検討していきます。

消防・救急体制の充実に ついて

～非常用の設備設置で対応～